



12月5日(金)JA長野県ビルにおいて、『いま「協同」を拓く2004全国集会 in ながの』第1回実行委員会が開催されました。今月より集会が行われる04年11月まで「実行委員会だより」を本誌に掲載します。

いま「協同」を拓く 2004 全国集会 in ながの 実行委員会へのご参加の呼びかけ

実行委員会準備会代表 依田発夫

いま、人々が力を寄せ合い、人間らしく働き、暮らし、生きることができる地域社会を創造していくとする取り組みが各地で始まり、みんなの要求を「協同」により実現しようと、1987年より隔年ごとに、北は仙台から南は北九州まで、9回にわたり協同集会在開催されて、非営利・協同の組織や市民が集い、実践交流をはかりながら、協同の輪を拡げる成果を生み出してきました。

そして、2004年には長野県で初めての全国協同集会在開催すべく、それに向けた実行委員会を結成していくことになりました。これから具体的な内容の検討を進め、実り多き集会和していくために、実行委員会への積極的なご参加をお呼びかけするものです。

経済のグローバル化によって地域は疲弊し、人と人の関係が希薄となり、私達の暮らしの中では、福祉や医療、環境や農業、教育や子育て、雇用失業などの課題が山積していますが、「何とかしなければならぬ」という市民の熱い想いが、ボランティア・NPOなどの市民活動として広がり、行政と市民との協働による新しい公共の創造も進められております。長野県においても、田中県政のもとで多様な市民活動が着実に広がっています。

様々な要求や願いを実現するために、市民が住みよい地域づくりの担い手として登場し、協同して助け合いの社会をつくり、安心して暮らせる地域を創造していくことがこの集会的目的です。

「協同」をキーワードに、長野県から全国に発信し、私達自身も確信をもって、この地域で暮らし、生きていて良かったと思える地域社会をつくり、新しい世代の財産としていかれるよう、この集会和をみんなの力で成功させたいと考えます。

「協同」の輪が地域の隅々まで拡がるよう、実行委員会へのご参加を心よりお願い申し上げます。

上記「呼びかけ」に承えて、第1回実行委員会にご参加いただいたのは、27団体34名。「長野県非営利協同懇談会」のメンバーを中心に、県内各地のNPO団体、労働団体、観光協会、「やまびこネットワーク」関連の方など、多様な人々の参加を得て、実行委員会は出発しました。

「協同集会在」に初めて関わる人も多く、「協

同」をキーワードにどんな集会在開催できるのか、話し合いが手探りのスタートですが、参加した中川村のNPO代表の方からは「たいへん熱心な討議で勉強になった。地域で協同の関係をつくっていく必要があると思う。」との連絡が事務局に入ったそうです。地域ごとのプレ集会的の企画など、04年に向けた協同集会是動き出しました。(菊地 謙)

【お問合せ先】いま「協同」を拓く 2004 全国集会 in ながの 実行委員会 事務局
〒381 0043 長野市吉田5-12-10 労働者協同組合ながの内
TEL 026 263-2338 FAX 026 263 2360 E mail ngntko@roukyou.gr.jp